

## NASA ゲーム問題&回答用紙

### 問題

あなたたちの乗った宇宙船が故障のため月面に緊急着陸しました。計画では着陸予定地点に迎えに来る母船とドッキングすることになっていましたが、そこから 200km も離れたところに着陸してしまいました。死を免れるためにはなんとしても母船の来る着陸予定地点に辿りつく必要がありますが、着陸時の衝撃で宇宙船は故障してしまいました。また、搭載していた機械の多くも破損してしまい、使えそうなものは以下の 15 アイテムしかありません。この 15 アイテムの中で最も生存に必要なものは何か、最も必要なものを 1 とし、その次に重要なものを 2、以下順に 3、4、5 … と順番をつけなさい。また、ワーク全体を通して、このワークのねらいは何なのかを考えなさい。なお、この問題には科学的に導き出された正しい答えがあります。

### おおまかな流れ

1. 各人で回答。下表の「個人順位」欄に、あなたの考える優先順位を書き込みます。
2. グループで話し合い、グループとしての回答を「グループ順位」欄に書き込みます。
3. 正答を記入して、個人の回答とグループの回答それぞれについて正答との順位差を計算して合計を出します。
4. このワークのねらいについて考えます。

アイテム	個人 順位	個人 順位差	正答 記入	グループ 順位	グループ 順位差
マッチの入ったマッチ箱					
固形の宇宙食					
約 15 メートルのナイロン製ロープ					
パラシュート					
ソーラー発電の携帯用ヒーター					
45 口径のピストル 2 挺					
粉乳 1 ケース					
約 45kg の酸素ボンベ 2 本					
月面用の星座図					
自動的にふくらむ救命用ボート					
方位磁石					
水 5 ガロン (19 リットル)					
照明弾					
注射器の入った救急箱					
太陽電池の FM 送受信機					
<b>合計</b>					

## コンセンサス・ゲームとそのねらい

「コンセンサス (consensus)」とは「合意」のことです。だから、コンセンサス・ゲームとは合意形成についてのゲームということになります。このゲームのねらいは、参加者がどのように合意形成するのかを確かめ、そのことを参加者自身に気づいてもらうことにあります。正しい答えやよい成績を求めることがゲームの主たる目的ではありません。そのため、このゲームでは正しい答えを導き出すことができたかどうかではなく、グループ（あるいはチーム）のなかで合意を得ながら話し合いを進めていけたかどうか評価されます。たとえ成績がよくてもグループの決定に納得していない人がいたとすれば、そのようなグループはいずれ破綻することになるでしょう。現実の世界でも同じことが言えるのです。

このゲームはもともと NASA が宇宙飛行士の採用試験のために社会心理学者などを集めて独自に開発したのですが、なぜこのような問題を作ったのかと言えば、宇宙ステーションのように国籍、言語、文化だけでなく、基本的な価値観さえも異なった人たちが同居する環境では、全員で合意形成しながらものごとを進めていかないと生存そのものが脅かされることになるからです。

もちろん私たちは宇宙ステーションで暮らしているわけではありません。しかし、大規模な災害に見舞われて、電気、水道、ガス、通信といった基本的なインフラが失われ、食糧や医療品といった生存に直結する物資が決定的に不足するなかで私たちがどうするべきなのかという問題は、この NASA ゲームで問われている問題と基本的に同じなのです。大規模な災害が起きたとき、ペットは私たちの生存に直接役立たないという理由で見殺しにしてもよいのでしょうか。あるいは、緊急避難所でプライバシーへの配慮を求める女性の声は、みんなが我慢して生活しているなかでわがままを言っていると片づけてしまってよいものなのでしょうか。NASA ゲームは決して遠い世界の話ではなく、私たちが暮らす現実の社会でも十分に起こりうることであり、互いに尊重し合い、多様な価値観を認めながらみんなで納得のできる答えをどのように探していくべきなのかを私たちに考えさせてくれるものなのです。

このゲームを通じてみなさんに実感してもらいたかったことは、合意形成の難しさです。ですから、私が今日みなさんに持ち帰ってもらいたいものは、何かを達成したという達成感や成功体験ではなく、思い通りにならなかったというくやしき、もやもや、失敗体験です。また、ある程度合意形成がうまくいったグループ（チーム）では個人の成績よりもグループ（チーム）の成績の方がよくなる傾向にあるということもみなさんに知っておいてもらいたいことのひとつです。ただし、このことはこれからのさまざまな取り組みを通じてみなさんに実感してもらおうことになるでしょう。